

「福島県総合計画ワークショップ参加者無作為抽出募集業務」委託仕様書

1 委託の目的

次期総合計画の策定にあたり、

- ① 県民の多様な意見を聴取し計画策定におけるアイデアやヒントを得ること
- ② 計画策定のプロセスに多くの県民が参加することを通して、透明性・公平性を確保すること
- ③ 県政に関心を持つ潜在層を掘り起こし、当事者意識を醸成すること

等を目的として、県民参加型ワークショップの一部を無作為抽出で行い、抽出した者へ次年度以降に実施する次期総合計画のワークショップ参加の募集、参加者名簿の作成を行う。

また、参加募集に併せて、県民参加型ワークショップの実施について意見を伺い、今後のワークショップの実施に役立てる。

2 委託期間

契約締結の日から令和2年3月23日までとする。（※3月）

3 無作為抽出方法等

- (1) 実施時期 令和2年2月
- (2) 対象者 県内7方部（県北、県中、県南、会津、南会津、相双、いわき）に居住する18歳以上の者のうち、5,000人
- (3) 募集方法 18歳以上の県民5,000人を市町村の住民基本台帳の閲覧により抽出し、郵送による募集、併せて県民参加型ワークショップ実施について意見を伺う。
- (4) 対象者抽出方法 層化2段無作為抽出法（住民基本台帳より抽出）別紙各地区閲覧内訳のとおり
- (5) 回収率想定
 - ① 回収率（意見書+ワークショップ応募）1,500通（回収率30%を想定）
 - ② ワorkshop応募者100人（2%を想定）

4 委託作業内容

- (1) 対象者の閲覧
別紙各地区閲覧内訳のとおり各市町村において閲覧抽出を行う。（住民基本台帳閲覧費用を含む。ただし、公用閲覧となるよう、県から該当市町村へ依頼する。）
- (2) チラシ・封筒の印刷
募集チラシ（（裏）申込書兼意見書）・あいさつ状・封筒（往復）
※封筒購入代を含む
- (3) 募集チラシの発送作業（往信・返信費も含む）
- (4) 意見書のとりまとめ（集計のみ）・応募者のとりまとめ・名簿作成
 - ① 電子媒体により意見書（記述）のとりまとめを行う（想定1,500人分）
 - ② 応募者のとりまとめを行い、名簿作成（想定100人分）
 - ③ ①、②について、県へ電子媒体、紙媒体でそれぞれ提出する。

5 成果品の提出

応募者の名簿…CD-R等電子媒体1部・紙媒体1部

意見書一覧 … “ 1部・ “ 1部

※ 提出前に内容について、事前に県と協議すること。

6 作業スケジュール 別途協議による。

別紙

各地区閲覧内訳

(人)

各地区	人口内訳 (令和元年10月1日現在)	均等割	人口割	抽出人数 合計	閲覧対象市町村
県北	474,577	200	900	1,100	福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、 国見町、川俣町、大玉村
県中	526,545	200	990	1,190	※1,190人のうち150人は郡山市を閲覧すること。 郡山市、須賀川市、田村市、鏡石町、天栄村、 石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、 小野町
県南	138,927	200	260	460	白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、 矢祭町、塙町、鮫川村
会津	237,857	200	450	650	会津若松市、喜多方市、北塩原村、西会津町、 磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、 三島町、金山町、昭和村、会津美里町
南会津	24,748	200	50	250	下郷町、桧枝岐村、只見町、南会津町
相双	165,213	200	310	510	相馬市、南相馬市、広野町、檜葉町、富岡町、 川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、 飯館村
いわき	340,231	200	640	840	いわき市
合計	1,908,098	1,400	3,600	5,000	

※人口割の相双地区の檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は住民基本台帳による。

①7方部の閲覧対象市町村より、各方部の抽出対象人数分を閲覧。

②各方部で閲覧を実施する市町村は、受託者により選択するものとするが、実施にあたっては委託者と協議をすること。
なお、県中地区の郡山市については、150人の閲覧とする。

③閲覧する市町村において、年齢、性別等のバランスを考慮し閲覧すること。

④相双地区の町村は、当該町村に住民票を有し、県内に居住している者を対象とする。